

質疑応答

説明会概要

2025 年 8 月 8 日(金) 16:30 - 17:30 (Zoom ウェビナー)

機関投資家・アナリスト向け

質問 1. 上期の営業利益が計画よりもよかった要因について

回答 CZ シリーズの出荷が好調だったことと、販管費の使用が想定よりも少なくなったことが主な要因である。販管費の一部は期ずれにより下期での発生を見込んでいる。

質問 2. 最先端品の状況と今後の展望について

回答 最先端向けの薬品は、主要なお客さま全てに採用されている。徐々に加速しながら売上をあげていけると見込んでいる。

質問 3. Q2 薬品売上について

回答 主力である CZ-8101 が順調に伸びた。また、その他 CZ も順調に伸びている。生成 AI 関連やパソコン、スマートフォン、やや回復が遅いものの少しずつよくなっている汎用サーバーが背景だと考えている。地域別では、中国ではスマートフォンが活況であり、台湾も回復基調にある。韓国は、メモリーの汎用の一部は中国に移管する動きもあるが、新型メモリーの出荷も始まると見ており、今後に期待が持てると考えている。

質問 4. 新領域（インターポザー、高周波基板）について

回答 2027 年頃から売上がたち始める見通しである。2030 年に向けて伸ばしたい。